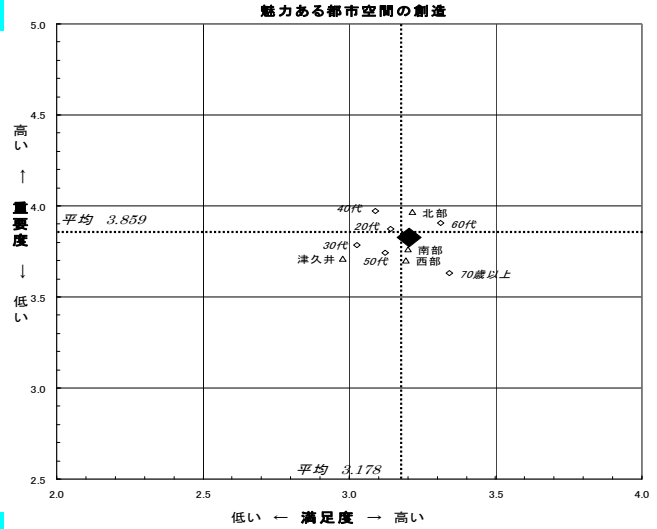


4 市民満足度調査結果(平成20年度実施分)

○この施策の満足度は3.203で121施策の中で43番目。
 ○重要度は3.827で68番目である。
 ○改善要望度は-0.0405で68番目である。
 ○年齢別にみると、満足度は70歳以上で最も高く、30代で最も低くなっている。重要度は40代で最も高く、70歳以上で最も低くなっている。
 ○地区別にみると、満足度は北部で最も高く、津久井で最も低くなっている。重要度は北部で最も高く、西部で最も低くなっている。



5 1次評価(2つの視点から評価を行う)

視点の種類	評価基準・着眼点	評価点	H18評価点	前回(H18)評価結果との比較分析
有効性	各事業が果たす施策に対する目標の達成度合いを把握し、効果の高い事業を実施している	4 ② 1	4 ② 1	
市民満足度	市民満足度調査により市民ニーズを把握し、市民の立場に立って事業展開している	4 ② 1	4 ② 1	
合計				評価結果に基づく区分(2項目の合計点数による) A(6点以上) B(5点・4点) C(3点以下)
				1次評価 B

* Aは、良好、Bは、事務事業の見直しが必要、Cは、事務事業を統合・廃止の方向

6 課題と解決策(現状または、評価結果から)

課題	魅力ある都市空間の創造のためには、市民や事業者への景観に対する理解と意識の向上が不可欠であること
解決策	屋外広告の日(9/10)や屋外広告美化旬間(9/1~10)にちなんで市民や事業者への周知・啓発活動を積極的に取り組むとともに、合併による都市景観基本計画の見直しや景観法による景観計画策定を通じて、市民の景観への理解や意識を高める。

7 2次評価及び意見(1次、2次で評価に相違がある場合など、必要に応じて意見を記入)

施策の目的を明確化・具体化する必要がある ⇒新しい総合計画に反映する。	2次評価 B
--	-----------

* Aは、良好、Bは、事務事業の見直しが必要、Cは、事務事業を統合・廃止の方向

8 3次評価及び意見(評価結果及び課題・解決策について、必要に応じて意見を記入)

	3次評価 B
--	-----------

* Aは、良好、Bは、事務事業の見直しが必要、Cは、事務事業を統合・廃止の方向

構成事務事業一覧

単位:千円

事務事業 担当課	構成事務事業	H19決算見込 (事業費)	H20予算 (事業費)	H21見込額 (事業費)	事業効果 の高い 指標番号	前回の 優先順位	H17人員 (人)	H17決算額 (事業費)	H17合計 (人件費含む)
建築総務課	都市デザイン推進事業	7,332	6,471	6,471	1	1	1.00	1,215	9,265
道路管理課	路上違反広告物撤去事業	8,267	8,278	8,278	4	2	1.90	13,070	28,365
営繕課	魅力ある公共建築づくり推進 事業	0	180	180	2	4	0.00	0	0
建築総務課	屋外広告物許可等経費	460	677	677	4	3	1.00	634	8,684
									0
									0
									0
									0
									0
									0
									0
									0
									0
									0
									0
									0
									0
									0
									0
									0
									0
									0
									0
									0
									0
									0
									0
									0
									0
									0
									0
									0
									0
		16,059	15,606	15,606			3.90	14,919	46,314